

2021年1月28日
SCSK株式会社

「Cato パートナープログラム」に加入し、SASE 市場へ本格参入 ～ライオン株式会社への Cato クラウド導入・運用を支援～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SC SK)は、SASE(Secure Access Service Edge)プラットフォームのリーディングベンダーである Cato Networks 株式会社(本社:イスラエル、CEO:シュロモ・クレイマー、以下 ケイトネットワークス)のパートナープログラムに、2021年1月より加入しました。先行して、ライオン株式会社へ Cato クラウド導入・運用支援を開始しており、今後3年間で10社への導入を目指します。

1. 背景

新型コロナウイルスの感染拡大によって、リモートワークの普及とクラウドサービスの導入が促進されており、こうしたデジタルトランスフォーメーション(DX)実現に向けた流れは今後ますます加速していくと予想されます。一方で各企業は、通信量の増加によるネットワーク遅延や、社内外からデータセンターやクラウド上へなど、多様なアクセスに応じたセキュリティ管理の工数増大といった課題を抱えています。

このような課題に対する解決策の一つとして、ネットワークとセキュリティをクラウド上で一元的に管理運用する「SASE」が注目されています。SASE の導入によって、ネットワークパフォーマンスの向上や、ネットワーク、セキュリティの管理負荷低減が可能です。

SCSKは、SASE 市場の拡大を見据え、このたび SASE のリーディングベンダーであり、SASE 機能を実装したサービス「Cato クラウド」を展開するケイトネットワークスのパートナープログラム「Cato Partner Program」に加入しました。Cato クラウドの導入・運用を通じて、いつでもどこでも安全にアクセスできる環境整備を支援し、お客様のビジネススピードとセキュリティ向上を支援します。

2. Catoクラウドの特長

Cato クラウドは、WAN の最適化機能とネットワークとセキュリティ機能を統合したクラウド型プラットフォームです。可視化と統合管理による運用業務の効率化、モバイルや外部拠点を含めたセキュリティポリシーの一括管理、回線コストの削減を実現できます。



ネットワークサービス(Network as a Service)

世界中に、60以上のPoP(Point of Presence)が配備され、SLA(Service Level Agreement)付きのフルメッシュで冗長化された高速なグローバルバックボーンで構成されています。ユーザーはPoPに接続するだけで、拠点間通信やインターネット、リモートアクセスなどのWAN機能を利用できます。

セキュリティサービス(Network Security as a Service)

次世代型ファイアウォール、セキュア Web ゲートウェイ、マルウェア対策、IPS 機能を実装し、Cato クラウドを通るすべての通信を精査します。セキュリティポリシーや通信ログは一括管理され、Web コンソールから確認できます。

今後、SCSKはCatoクラウドの導入支援と運用のサービス提供、および付加サービスの企画・開発を予定しています。

◆「Catoクラウド」サービスページ

URL: <https://www.scsk.jp/product/common/cato/>

3. お客様導入事例:ライオン株式会社様

日本全国に拠点を有し、アジア圏を中心に海外事業を展開する大手生活用品メーカーのライオンは、5,000人以上の社員が利用するWANを運用していましたが、クラウド利用の増加による回線のひっ迫と、個別最適で導入したネットワーク/セキュリティ機器の運用負荷が増大していました。これらの課題を解決するCatoクラウドを活用したWAN再構築にあたり、SCSKは導入および導入後の運用・保守を実施しています。

本事例の詳細は、以下お客様へのインタビュー記事をご覧ください。

URL: <https://www.scsk.jp/case/case-details/202101lion/>

Cato Networks からのコメント

この度は、SCSK様が当社のサービスの販売パートナーとしてプログラムに加入いただいたことをうれしく思い

ます。同社がパートナーとして参加いただいたことにより、日本におけるさらなる販売規模の拡大を期待すると同時に、多くの日本企業様が従来型のネットワークから SASE の概念に基づく Cato のサービスを活用いただくことにより DX の促進、また管理工数の削減、数年ごとの定期的なネットワークの入れ替えなどから解放され本業に注力できる環境を提供しビジネスのドライブをご支援できることを願っております。また、コロナ禍におけるリモートワーク環境の整備と同時に WAN とネットワークセキュリティの統合的、効率的な運営をご支援できるものと思っております。

APJ 営業担当副社長 ダニエル・リー

Cato Networks について

Cato Networks は、SD-WAN とモバイルアクセス環境およびエンタープライズレベルのネットワークセキュリティをグローバルクラウドサービスとして提供しています。Cato クラウドは、ガートナーの SASE フレームワークと連携して、すべてのデータセンター、ブランチ、モバイルユーザー、およびクラウドリソースを俊敏で安全なグローバルネットワークに接続します。Cato のクラウドネイティブアーキテクチャは、お客様のビジネスのペースに合わせて進化させることが出来る将来性のあるネットワークを提供します。Cato を使用することにより、お客様のビジネスのためのネットワークは、次に来るものすべてに対応できます。

URL: <https://www.catonetworks.com/jp/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT マネジメント事業部門

マネジメントサービス第三事業本部

流通マネジメントサービス第三部

E-mail: cato-sales@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 須田

TEL: 03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。